

ゆい  
結ながれやま

vol.21  
2023.3

Question

ある男性が、公衆トイレの青い標識の入口に駆け込んで行きましたが、用も足さずにあわてて出てきました。なぜでしょうか？

Answer

入ったら中は女性用トイレだったから。男性は、「青色の標識」＝「男性用トイレ」と思い込んでいたのです。

標識が青色だからといって、なぜ男性用トイレと言い切れるのでしょうか。このような、無意識のうちの「〇〇といえば××だ」という偏ったモノの見方、とらえ方をアンコンシャス・バイアス（Unconscious Bias）と言います。

アンコンシャス・バイアスは、「男の仕事は」や「女の役割は」といった考え方と結びつくことも多く、男女共同参画社会においては克服しなければならない一つの課題となっています。

- アンコンシャス・バイアス（表紙）
- 特集 流山市総合防災訓練を男女共同参画の視点で考える
- サードプレイスって知っていますか？
- 流山市立中学校で初！ ジェンダーレス制服導入
- ある市民のつぶやき
- 流山市の男女共同参画
- 編集員おすすめ図書
- 相談窓口の紹介
- 編集後記



男女共同参画を啓発する「結」です。昔、農村の人々は手を貸しあうことを「結」と呼びました。また友達や友愛を意味する言葉でもあります。



色づかいはそれぞれのシンボルカラーをテーマにしています。

オレンジ…児童虐待防止  
パープル…女性への暴力根絶

etc



# 特集 「流山市総合防災訓練」を 男女共同参画の視点で考える



令和4年10月16日（日）、流山市立八木北小学校で流山市総合防災訓練が行われました。「結ながれやま」編集部は、男女共同参画の視点での避難所運営を啓発する市民団体『流山防災まちづくりプロジェクト』（通称：NBMP）に密着取材しました。

## NBMPの訓練のテーマは、「要配慮者のいる避難所の運営」

自治会役員や市役所職員らが、妊婦や赤ちゃん連れの母、視覚障害者などに扮し、訓練に参加しました。妊婦の疑似体験セットを付けた男性は、「テントで地べたに座っていると腰が痛かった。椅子があると便利です」と妊婦の大変さを実感していました。また、視覚障害者役と同行支援者役の体験者も、お互いに歩調を合わせ気配りしながら歩く難しさを実感していました。妊婦や障害のある「避難者役」としての体験はたった数分のことですが、当事者にとってはそうではありません。災害時の避難所では、要配慮者への視点や男女共同参画の視点が必要です。



臨月の妊婦、赤ちゃん連れの母を体験



目の不自由な人と同行支援者を体験



受付での検温



おむつ替え室、授乳室、更衣室

## NBMPの方にお話を伺いました。

### 【避難所には、2種類ある】

- ①ある程度準備ができる避難所（風水害など）
- ②準備ができない避難所（地震など）

### 【開設に共通する3項目】

- ①その時その場にいるメンバーで立ち上げ、運営しなければならない。
- ②コロナ禍においては感染症対策を最優先する。
- ③避難所にはいろいろな方が避難してくる。

「避難所に行くような災害時は行政も被災している場合が多く、公助を待ってはいただけません。自助共助は、ご近所づきあいなど普段の生活が醸成します。一人ひとりが“じぶんごと”として準備することが大切です」（NBMP）



イラスト：三條栄子

災害時は、避難所での炊き出しや掃除は女性、瓦礫の撤去は男性といった光景が見られます。しかし、家族の食事と数十人以上のための料理では勝手が違いますし、体力のない男性もいます。近年の災害の女性被災者からは、不特定多数が見る場所に洗濯した下着を干すのが嫌だった、女性トイレの前に男性が多く集まる喫煙所が置かれて恐怖だった、リーダー格がすべて男性だったため女性の下着や生理用品が適切に分配されなかった、などの経験談が報告されています。さらに、性被害の苦しみや、障害者や乳幼児がいる家庭は避難所に行くことすらできない現実もありました。

私たちは、過去の被災者の声に耳を傾け、『平時にできないことは非常時にできない』と肝に銘じて防災意識を高め、災害時には性別役割分業にとられない避難所運営を目指していきましょう。

※流山防災まちづくりプロジェクトHP → <https://2019nbmp.wixsite.com/my-site>  
 なお、流山市民活動団体公益事業補助金の認定事業のひとつとして策定した『避難所運営ハンドブック』は、令和4年度に改訂版が発行されました。



## 気になる コトバ

# サードプレイスって知っていますか？

みなさんは、職場と自宅の往復だけの毎日をつまらないと感じてしまうことはありませんか。コロナ禍の影響で他者や他空間と関わる機会が減っていますが、それが人々の心身の不調につながっているとも指摘されています。そんな昨今に注目されているのが、「サードプレイス」です。

サードプレイスとは、自宅や職場ではない、自分の役割から解放された、個人として居心地の良い第三の場所のこと。アメリカの社会学者レイ・オルデンバーグ氏が、1989年の著書『ザ・グレート・グッド・プレイス（The Great Good Place）』で提唱したと

言われています。

ファーストプレイス（第一の場所）は自宅、セカンドプレイス（第二の場所）は生活維持のための仕事の場とすると、サードプレイスは、義務や責任を負わず、自分自身がリラックスできる場所。心身がリフレッシュできたり、幸せな気分になって自分に自信がついたり、誰かと交流して多様な人生観に触れたり、世界が広がる新たな場所です。ストレスの多い時代だからこそ、居心地の良い場所や興味あるテーマに一步踏み出す、サードプレイスについて考えてみませんか。

## 流山市立中学校で初！ ジェンダーレス制服導入

令和4年4月に開校した流山市立おおぐろの森中学校では、多様なニーズに応えるため、市内初の制服の選択制を採用しました。スラックスとスカート、ネクタイとリボンを選択して組み合わせることが可能です。男子の学ラン、女子のセーラー服等とは違う性差を感じさせない制服は『ジェンダーレス制服』と呼ばれます。ジェンダーレス制服のパターンは「男女兼用」または「組み合わせの自由化」の2つに大別されます。前者は、性差が出にくい男女共通柄、デザインを採用し、前あわせは左右自由に変えられるもの。後者は、スラックスとスカート、リボンとネクタイを自由に組み合わせるもので、多くはこちらの事例です。

### なぜジェンダーレス制服が必要か？

最たる理由はトランスジェンダーの子どもへの配慮です。トランスジェンダーとは、出生時の性別と自認する性別が異なる人です。自認する性別と違う制服を着ることは周りが思うよりも困難な毎日ですから、ジェンダーレス制服はそれを解消する手立ての1つになります。大切なのは、「自分のクラスにもトランスジェンダーに悩む人がいるかもしれない。彼らの困難は制服だけではないのでは」と想像すること。全国で増えているジェンダーレス制服の採用が、流山市内でも進むことを歓迎しましょう。



## ある市民のつぶやき

- 55歳のわたし
- 58歳のパートナーと暮らしている。
- わたしはフリーで働いているので自宅にすることが多いが地域活動のため、時間関係なく外に出ることも少なくない。
- パートナーは活動自体には賛成している。ただ、月に何回も会合が重なるときがある。夜の会合の時には、食事の用意と帰宅したらその片付けも待っている。パートナーの顔つきも気になる。
- 遅くなった会合の最中スマホにメッセージが入る。「いつ帰ってくるの？」
- このようなやりとりをしていると我が家の男女共同参画はまだまだと感じる。
- わたしはもっと社会と繋がりたいのに。





# 流山市の男女共同参画

流山市では、男女共同参画の新たな施策として、それぞれの個性や特性により不当な差別を受けることなく、誰もが多様な生き方を選択でき、それぞれの能力を発揮し、地域社会の一員として暮らすことができる社会の形成のため、男女共同参画の視点から多様性の尊重までを踏まえた条例の策定を進めています。男女共同参画社会とは、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。市では、これまでも流山市第4次男女共同参画プランを策定し、パパスクール2022などの啓発講座や女性の生き方相談を実施してきました。今後は、男女共同参画にとどまらず、幅広く多様な人々を理解し尊重する社会を目指していきます。



## パパスクール2022@生涯学習センター

令和4年11月12日、26日、12月10日の土曜日、流山での子育てが楽しくなるパパ向けの講座を開催しました。第1回「親子でベビーダンス」はパパと赤ちゃんが一緒にダンス！第2回「スマホで撮影！ベビー撮影術」は、スマホで赤ちゃんを上手に撮影するコツを学びました。第3回「親子DE絵本コンサート」は、ママと一緒に絵本と音楽を楽しみました。全3回の連続講座の中で、参加したパパ同士の交流が深まる様子も見られ「有意義だった」「また参加したい」などの声が多く聞こえました。

## 編集員おすすめ図書

### 『ジェンダーで見るヒットドラマ』

韓国、アメリカ、欧州、日本

著：治部れんげ（光文社）



世界各国の連続ドラマをジェンダーの視点から読み解き、その国の世相をあぶり出した本。「半沢直樹」がヒットする日本は男女共同参画から見るとどうなのか。他の国と日本の違いも興味深い。

### 『女性の「ヘルスケア」を変えれば日本の経済が変わる』

著：堀江貴文・三輪綾子（青志社）



女性の社会進出を阻む要因の一つは女性の健康問題であり、それによる労働損失は年間4911億円とも言われる。解決の鍵は、この問題に知識も興味もない男性たちの意識改革。男性こそ必読。

### 『フランスに学ぶジェンダー平等の推進と日本のこれから』

パリテ法制定20周年をこえて

著：富士谷あつ子・新川達郎（明石書店）



なぜ日本の女性議員は少ないのか。どうすれば増えるのか。かつて女性議員の少なかったフランスはパリテ法の制定で変わった。著名な法律の成果と課題、各国の政治分野の男女共同参画を学べる。

## 女性の生き方相談

～ひとりで悩まずお気軽にご相談ください～

相談方法：電話相談・面談相談

相談場所：流山市役所市民相談室

相談時間：第1・第2・第3・第4金曜日

（祝日・年末年始を除く）

10時～16時

1回50分 ※予約優先

予約方法：流山市男女共同参画室に電話

または窓口でご予約ください。

予約・問い合わせ：04(7150)6091

千葉県男女共同参画センターの相談窓口

☆女性のための総合相談

火曜日～日曜日 9時30分～16時

04-7140-8605

☆男性のための総合相談

火・水曜日 16時～20時

043-308-3421

## 編集後記 結ながれやまvol.21 編集員

- ◆ 大学では経済を学んでいますが、今回参加して男女共同参画について自分自身も学ぶことができ、大変勉強になりました。（梅原心花）
- ◆ 編集会議では意見交換が活発で、私のアンテナ感度が高まります。身近な所に男女共同参画はあることを皆さんに伝えたいです。（大石智美）
- ◆ 防災訓練の取材に行きました。様々な活動が以前のように戻りつつあり、久々の取材は刺激があり良い経験になりました。（大久保颯子）
- ◆ 毎回テーマが悩みます。そのためにも日頃から興味を持ち、疑問を持つことが必要だと感じました。（三條栄子）
- ◆ 男女共同参画社会の実現は、歩みは遅くとも一歩ずつ進んでいるということを知ってもらいたくて当紙を作成しました。（高橋孝治）
- ◆ 今回の編集員は年齢の幅が広く、若い人の意見も聞くことができ、大変参考になり、良かったと思います。（柳橋和郎）

男女共同参画社会をめざす情報紙 結ながれやまvol.21

企画編集：結ながれやま市民編集員

事務局：流山市総合政策部企画政策課男女共同参画室

※市民編集員を募集しています。関心のある方は事務局までご連絡ください。 ※記事に関するご意見、ご感想をお待ちしております。

〒270-0192 流山市平和台1-1-1

TEL 04(7150)6064

FAX 04(7150)0111

Email: danjokyoudou@city.nagareyama.chiba.jp



バックナンバーはこちらの二次元コードからご覧いただけます。または事務局窓口でもお配りしています。